

霧が丘六丁目 まちづくりニュース

霧が丘六丁目まちづくり推進會

地域まちづくり組織（横浜市 認定番号 S16001）



自分たちではじめよう。
もっと住みやすいまちづくり。



霧が丘六丁目まちづくり推進ニュース Vol.12



みんなの場所を作ってみよう！ 小学校跡地共有部活用ワークショップを開催

1月21日（日）霧が丘高校の場所をお借りして、東京工業大学那須研究室にご協力いただき「みんなの場所を作ってみよう！」をテーマに、3回シリーズのワークショップ第1回を開催しました。

参加者は、推進会事務局メンバーを入れて33名でした。霧が丘六丁目自治会の範囲だけでなく、他の自治会の方、霧が丘以外の方もご参加いただき、終始和やかな雰囲気で開催されました。

当日は、進行役の東京工業大学・那須聖先生の挨拶から始まりました。そして、旧霧が丘第一小学校跡地の地域活用と霧が丘六丁目まちづくり推進会の概要が紹介され、グループに分かれてそれぞれが自己紹介し、那須先生の課題説明を受けてワークショップを開始しました。

那須先生からは、「旧霧が丘第一小学校にあまりこだわらずに、地域に場所があったら良いと思うこと、やれたら良いと思うことを考えてください」というアドバイスがありました。

ワークショップでは活発に意見が出され、模造紙いっぱいアイデアを書いた付箋が張り出されました。また、別のコーナーでは子どもたちも参加できるワークもあり、こちらも楽しそうでした。ワークのまとめは推進会のホームページなどで公開する予定です。

第2回ワークショップは、当初の予定から変更になり3月18日（日）午後1時半から霧が丘高校で開催します。旧霧が丘第一小学校の1教室を使うと仮定して、テーブルや椅子などを配置してみて、場所作りを考えるワークショップを予定しています。HPやチラシでご案内しますので、ぜひご参加ください。



ニーズ（要望）

- * 地域に必要なこと
- * 地域の欲しいこと

×

シーズ（資源）

- * 地域でやりたいこと
- * 地域でできること

=

2つのつながりを考えて、どんな場所が地域にとってよいか提案しましょう





レモンのまちづくり、いよいよ始まります！

「地域緑のまちづくり」事業協定を締結しました

1月23日に、横浜市と「霧が丘六丁目まちづくり推進会・みどりアップ部会」が助成金協定の締結を無事完了いたしました。これも皆さまのご尽力があったからこそと感謝しております。

今回協定を結んだ「地域緑のまちづくり」事業は、横浜市が緑化を目的として進めている「みどりアップ計画」事業のひとつです。

昨年度の「みどりアップ計画」全体の事業費は97.1億円で、「地域みどりのまちづくり」は1.65億円となっています。計画全体に対する事業費の比率は約1.6%と小さいですが、「みどりアップ計画」の中では唯一、市民との協同を主目的にしている事業でもあり、市民から見た注目度は規模の割には大きいのではないかと思います。その意味では、いくら使ったかということより、どのように使うかが課題と言えるかもしれません。

前号の本紙でもご紹介したように、「霧が丘六丁目ま

ちづくり推進会・みどりアップ部会」は、今回の助成金を使って「レモンのまちづくり」というテーマで、六丁目全体にレモンの木を中心に植栽し、まちのイメージアップを図るといった活動を行います。

この話題は朝日新聞の地方版にも取り上げられたので、ご覧になった方もいらっしゃると思います。そのほかにも住民同士の交流を目的とした、園芸講習会などのイベントも開催する予定です。助成金事業でもあり、参加者にも大変お得な内容になると思いますので、まちを盛り上げていくためにも、ぜひみなさんの参加をお願いいたします。



まちづくりコラム (2)「バラの公園」の巻

横浜市には、市民と市が協働して安全で快適な魅力あるまちを実現していくことを目的とした「地域まちづくり推進条例」という、横浜市独自の条例があります。この条例に基づく様々な制度を活用して、いろいろな方たちが地域でまちづくりをしています。私たち「霧が丘六丁目まちづくり推進会」もこの制度を活用して、活動しています。

今日はその中から、今年度の「ヨコハマ市民まち普請事業」に選ばれた「荇子田太陽公園愛護会グループ」をご紹介します。

荇子田太陽公園は、青葉区荇子田の住宅街の中にある公園です。以前は、手入れをする人がいない荒れはてた公園だったそうです。約15年前に明るいまちを目指して地元住民らで公園の整備を始め、企業の助成金なども活用しながら、今では遠くからも見に来る人がいるほど、美しいバラ園がボランティアで手入れされています。「まち普請事業」では、地域の人が集い、活動し、交流できる機能を持つ拠点を整備する提案をして選ばれています。

ここの特色は、苗と管理料を年会費として寄付する「マイローズ方式」を採用していることです。時間的に活動ができなくても、活動に参加できるということでしょうか。マイローズには、プレートが掛けられて、寄付した方の名前などが書かれています。

毎年バラが見頃となる5月の第3日曜日には「太陽ローズフェス&フリーマーケット」を開催するそうです。午前10時から午後3時まで、バラのグッズやジュースの販売のほか、焼きそばやビールなどの露店も用意されるそうですので、ご興味のある方は、行かれてはいかがでしょうか。

荇子田太陽公園：青葉区荇子田3丁目21-5

* 最寄駅のあざみ野駅からすすきの団地行バスで約10分、荇子田3丁目停留所下車

霧が丘六丁目まちづくり推進ニュース 発行：霧が丘六丁目まちづくり推進会
Vol.12[2018年3月号] 問合せ先：090-7945-0644 (佐東)
<https://kirigaoka6choume.jimdo.com/>



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

11 住み続けられる
まちづくりを



国連持続可能な開発目標 SDGs 達成に向け取り組みます。